

会 告

平成 13 年度総会および春季講演会のお知らせ

平成 13 年度通常総会（第 122 回）ならびに春季講演会を下記により開催いたします。

会 場 東京地学協会講堂

開催日 平成 13 年 5 月 19 日（土）

総 会 12:50 ~ 13:20

議 題：第 1 号議案 平成 12 年度事業報告並びに収支決算承認の件

第 2 号議案 平成 13 年度事業計画並びに収支予算承認の件

第 3 号議案 平成 13 年度選出役員・評議員の選任について

新定款では定足数が過半数に変更されました。出席できない方は、必ず別送の委任状をご返送くださるようお願いいたします。

講演会 14:15 ~ 16:00

野上道男（日本大学文理学部）「数値化された地図の重ね合わせ」

〔要旨〕数値地図が普及し、2 枚以上の地図と重ね合わせて新しい情報を引き出すことが容易になりました。地形（DEM）と地質、植生分布と地形・気候、人口密度と地形・土地利用など異種のデータの重ね合わせの実例を紹介します。

図書委員会からのお願い

平成 12 年度の地学会館の改修工事に伴い、可動書棚等の導入により、図書室が大変きれいに整備されました。

図書室の収納スペースが増えたとはいえ、たちまち満杯になるのが目に見えております。

これを機会に、受け入れ図書について図書委員会の内規を作って整理し、本協会の出版物、地質学雑誌、東京大学地震研究所彙報等を重点において基本図書とし、バックナンバーを揃えて会員の利用の便を図ることと致しました。

現在、図書室に保管されている地質学雑誌、東大震研彙報について、次の巻・号が欠けております。会員各位から該当図書を御寄贈賜れば、図書室において末永く保管し、会員・関係研究者のために利用させていただきたく、ご寄贈のご協力をお願いいたします。

地質学雑誌

Vol. 19（明治 45 年）、Vol. 20（大正 2 年）、Vol. 21（大正 3 年）、Vol. 45（昭和 13 年）、
Vol. 46（昭和 14 年）、Vol. 100 No. 6（平成 6 年）

東京大学地震研究所彙報

昭和 3 年（1928）No. 7 の第 5 冊

昭和 4 年（1929）No. 8 の第 5 冊

昭和 8 年（1933）No. 11 の第 3 冊

昭和 16 年（1941）No. 19 の全号

昭和 18 年（1943）No. 21 の第 1、2 冊以外

地学クラブのお知らせ

下記により地学クラブを開催いたします。多数ご参加くださるよう、お待ちしております。
なお、講演終了後、1時間ほど講演者を囲み懇談の時間を設けますので、ご自由にご参加ください。

- ・ 6月20日(水)「SPring-8を使った超高压における鉱物相転移 マントル相」

愛媛大学理学部：入船徹男

世界最大の放射光実験施設SPring-8の高輝度X線と、我が国で独自に開発がすすめられてきた大型超高压高温発生装置を組み合わせ、地球深部の物質や構造をさぐる研究が新しい展開をみせている。SPring-8 高圧地球科学ビームラインにおける最近の実験成果の紹介とその地球深部科学への応用、また今後の方向について展望する。

- ・ 7月19日(木)「超臨界岩体からの地殻エネルギー抽出の可能性」

東北大学大学院工学研究科 橋田俊之

能動的地殻エネルギー抽出を対象に、水圧破碎による貯留層の拡大挙動および抽熱の評価法に関する研究動向について話題を提供する。特に、水の臨界条件を越える超臨界状態にある深部岩体からの抽熱を志向した日本学術振興会未来開拓学術研究推進事業「未来型地殻エネルギー抽出の研究」プロジェクトの研究内容とこれまでの成果を概説する。
